

新型コロナウイルスワクチン接種に関する調査結果について

1. 個別接種について

①接種への協力…39医療機関中 **28医療機関協力可能**(※条件付きも含む)

②一週間の接種可能回数… **3,495回接種**

月曜日605回・火曜日615回・水曜日340回・木曜日425回
金曜日640回・土曜日610回・日曜日260回

③協力可能なワクチン… 協力可能な28医療機関中
ファイザー27 アストラゼネカ22 モデルナ21

④ディープフリーザーの設置… 協力可能5 仕様がわからない2

⑤接種対象者の制限…

- ・かかりつけ患者であること。
- ・定期的に受診し投薬を受けている人
- ・かかりつけ患者及びその家族。
- ・接種前提での来院が原則で、事前相談はセンターで一元的に受けてほしい。
- ・バリアフリーに対応していない。車いすの方の対応には、要介護者が必要。
- ・認知症の方も必ず付き添いの方が必要。
- ・クレマーや暴力暴言のある接種対象者は対応したくない
- ・待機する場所が狭く、人数と時間に制限有。
- ・基礎疾患の制限ある方や高齢者は受け入れ不可。
- ・インフルエンザ予防接種時期は中断の可能性あり。
- ・高齢者以外の接種開始は、高齢者の1回目・2回目が重なる時期が終わってから対応。
- ・最初1ヶ月は慣れるまでは少ない人数で行う。

⑥その他 ご意見ご希望…

- ・かかりつけ患者さんは市外でも打てるようにしてほしい。
- ・予約を管理となると診療中に打てないため、特別に設定した時間しか打てなくなる。予約は当院で受けたいが、市でワクチン量の把握ができなくなり、難しくなる。どうしたらいいか。
- ・かかりつけの方は、接種する時間ともう一度、別の時間になるので利便性が悪い。
- ・詳しい予約システムを教えてください。
- ・接種後15分待機が無ければ。クリニックでは場所が無い。

- ・アナフィラキシー等の急変時のバックアップの有無。
急変時対応に必要な物品の提供。
入院施設のある病院との連携。
- ・受け入れ者に対してカルテの保在義務を確認してください。
予診票のみの保存で問題なければ、さらに問診のみで
診察省略で接種可能ならば、接種の実施は可能です。
- ・曜日ごとの接種人数は、慣れるまでは少なくなるかもしれ
ません。慣れるまで半分くらいの予約にしておかないと
初回と2回目が重なる、3回目以降がパンクします。
- ・またワクチンの取り扱いが変われば、可能な数は変動する
かもしれない。看護師から1本で6回分だとプレッシャーだと
意見があった。5回にしてほしい。
- ・ファイザー社以外のワクチン専用フリーザーの必要性
(温度管理)
- ・接種後は車での待機は可能か。
- ・ワクチンの種類が同じものを2回打つ時に、間違いの生じ
ない手順があれば、アストラゼネカ、モデルナも可能です。
- ・説明会を開催してほしい。
- ・長テーブルやいすの貸し出しをしてほしい。

2. 集団接種について

現在、取手市医師会と協議を実施しており、守谷市・取手市・
利根町で条件を統一して、進めていきたい。

①接種への協力…39医療機関中 23医療機関協力可能(※条件付きも含む)